

講演：『海のひなたへ ～神戸と宮崎の未来を結ぶフェリーとして～』 (第90回月例会)

旅客船業界では相次いで新造船へのリプレースが行われておりますところ、宮崎カーフェリー株式会社では、4月15日に25年ぶりとなる新造船「フェリーたかちほ」を就航させます。

「フェリーたかちほ」は従来船に比べて船型を2割大型化し、トラック積載台数を163台と従来船から25%増加してモーダルシフト需要に対応させるとともに、客室の個室割合を全体の50%に増やす等コロナ対策にも配慮がなされています。

また、「フェリーたかちほ」が就航する4月15日を「宮崎カーフェリーの日」として日本記念日協会に登録し、記念日を生かしたイベントを企画するなど、さまざまな工夫による営業を展開しています。

今回は、2021年に代表取締役社長に就任され、「お客様の笑顔を推進力に 私たちは進み続けます」を经营理念として事業を牽引している郡司 行敏 氏に、「海のひなたへ ～神戸と宮崎の未来を結ぶフェリーとして～」と題して講演していただきます。

■講師

宮崎カーフェリー株式会社

代表取締役社長 郡司 行敏（ぐんじ ゆきとし）氏

■開催日時

令和4年4月27日（水）15:00～16:00頃まで

■開催場所

神戸市勤労会館 2階 多目的ホール

神戸市中央区雲井通5丁目1-2 電話 078(232)1881



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）

電話 078(332)2035

入場無料（定員40名）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止対策といたしましてマスクの御着用をお願いいたします。